

オープンキャンパス 模擬授業

コミュニケーションは
人と人との情報を共有し理解し合うために
大切なもの

キャッチボールは、

- ・お互いの胸をめがけて丁寧にボールを投げる。
- ・受け取る方もしっかりと受け取り、また同じように相手の胸をめがけて丁寧にボールを投げる。



コミュニケーションも同じ！

(コミュニケーションはキャッチボールに例えられてる)

- 相手の受け取りやすい形に変えて伝える
- 相手が伝えたいことをしっかり受け取る
- お互いに協力し、お互いに配慮して行っている



演習

伝達トレーニング

- ・ 図形を言葉だけで説明します。
- ・ 聞いたまま想像してノート又は紙に書いてみましょう。

図形(情報)を共有するには

× 一方的に、続けて説明する 一方向の伝達

○ いくつか区切って、伝わったかどうかを確認し、わからないことを聞くというお互いのやり取りが必要

双方向のやり取り(言葉のキャッチボール)



コミュニケーション

コミュニケーションは

- ・ 話す・書くといった言葉を用いた**言語的コミュニケーション**と
- ・ ジャスチャーやうなずき、声の大きさ・速さ、間合いなどの言葉以外の手段を用いた**非言語的コミュニケーション**がある

この2つが独立して行われるのではなく、同時に行われるもの

コミュニケーションの授業では

- コミュニケーションの目的や手段そして福祉の専門性を支える基本姿勢
- 利用者やその家族、そして他の職種とのさまざまな福祉現場におけるコミュニケーションの実際
- 講義・演習を通して学んでいく

**また会えることを楽しみにしています。
今日はありがとうございました。**

